

【1-o】カリキュラムマップ（映画学科 2020年度以降）

芸術学部 ディプロマ・ポリシー						
人間力 自立したひとりの人間として 生きるための基盤の力	知識	人間、社会、自然等に関する知識・情報を体系的に収集・理解できる				
	思考力	正しい情報をもとに、物事を論理的に考えることができる				
	行動力	自らを律しながら、設定した課題に粘り強く継続的に取り組むことができる				
	倫理観	自らの良心に従い、社会のために芸術・デザイン力を活かすことができる				
創造力 芸術の力を 社会のために活かす	発想力	豊かな感性からの直感を、概念・イメージなどにまとめることができる				
	構想力	概念・イメージなどを紡ぎ合わせ、テーマ・仮説として練り上げることができる				
	表現力	テーマ・仮説などを、様々な媒体によって可視化し提案することができる				

							◎ DPを達成するために特に重要 ○ DPを達成するために重要 △ DPを達成するために望ましい						
科目名	必修 /選択	履修 年次	講義 /演習	単位 数	ナンバリン グ	開講期	知識	思考 力	行動 力	倫理 観	発想 力	構想 力	表現 力
映画演出制作基礎I	必修	1・2・3・4	演習	4	27ACT1S01	前期		○	◎	○			
短編映画制作I	選択	1・2・3・4	演習	4	27ACT2S02	後期			◎	○	○		
短編映画制作II	選択	2・3・4	演習	4	27ACT2S03	前期			◎	○			○
中編映画制作I	選必	2・3・4	演習	4	27ALL2S04	後期	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
中編映画制作II	選必	3・4	演習	4	27ALL3S05	前期	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
卒業研究・プランニング	必修	3・4	講義	2	27ALL3L06	後期	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
卒業研究・プリプロダクション	必修	4	演習	4	27ALL3S07	前期	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
卒業研究・制作	必修	4	演習	4	27ALL3S08	後期	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
映画概論	必修	1・2・3・4	講義	4	27KN01L09	前期	◎			○	○		
作品研究基礎	選択	1・2・3・4	講義	4	27TH11L10	前期	○	◎					○
映画百読I	選択	1・2・3・4	講義	2	27TH11L11	前期	○	◎	○				
映画百読II	選択	1・2・3・4	講義	2	27TH11L12	前期	○	◎	○				
作品研究I	選必	1・2・3・4	講義	4	27TH12L13	後期	○	◎				○	
作品研究II	選択	2・3・4	講義	4	27TH12L14	前期	○	◎				○	
作品研究III	選択	2・3・4	講義	4	27TH12L15	後期	○	◎				○	
作品研究IV	選択	3・4	講義	4	27TH13L16	前期	○	◎				○	
創作・研究I	選必	2・3・4	講義	4	27TH12L17	後期		◎			○	○	
創作・研究II	選必	3・4	講義	4	27TH13L18	前期		◎				○	○
映画文芸表現研究	選択	2・3・4	講義	2	27TH12L19	後期		◎	○				○
キャリア研究基礎(映画)	選択	1・2・3・4	演習	1	27TH11S20	前期		◎			○	○	
キャリア研究I	必修	2・3・4	講義	2	27TH12L21	前期	○	◎		○			
キャリア研究II	選択	2・3・4	講義	2	27ETH2L22	後期	○		○	◎			
キャリア研究応用I	選択	3・4	講義	2	27ETH3L23	前期	○		○	◎			
映画演出制作基礎III	選必	1・2・3・4	演習	2	27CON2S25	後期		○			○	◎	
映画演出・プロデュースI	選必	2・3・4	演習	2	27KN02S26	前期	◎				○		○
シナリオ研究I	選必	2・3・4	講義	4	27EXP2L27	後期					○	○	◎
シナリオ研究II	選必	3・4	講義	4	27EXP3L28	前期					○	○	◎
映画撮影照明基礎	選必	1・2・3・4	演習	2	27KN02S29	後期	◎	○			○		
映画撮影照明I	選必	2・3・4	演習	2	27TH12S30	前期		◎				○	○
映画撮影照明II	選択	2・3・4	演習	2	27OON2S31	後期			○			◎	○
映画撮影照明III	選択	3・4	演習	2	27GRE3S32	前期			○		◎		○
映画録音基礎	選必	1・2・3・4	演習	2	27KN02S33	後期	◎	○	○				
テーマ		授業概要						到達目標					
企画立案・準備・撮影実習		初めての映画制作を通じて「映画作り」の探求を行う						映画の作り方ならびにさまざまな領域について理解し、後期以降の自分の学習意欲へと結び付けることができるようになる					
短編映画の企画～撮影		初めての学外での撮影に関する必要な手続きを踏みながら、短編映画の企画、脚本制作、準備から撮影までを全員で行う。						1. 短編映画の企画、脚本を作成することができる 2. 演出面、制作面で必要な準備を協力しながら進めることができる 3. 安全かつ適切な撮影を協力のもと実行することができる					
短編映画の撮影～ポストプロ・発信		撮影に続いて、編集、音の仕上げから映画の完成、発信までを全員で行う。						1. 編集、仕上げに関わることで、企画、脚本制作、準備から撮影までの自身の取り組んだ仕事の意味や成果を検証することができる 2. 映画を発信することで1の検証をさらに進めることができる					
中編映画の企画・制作～発信		一年をかけて中編映画を作り上げるための企画を発想し、準備、撮影までを行う						独自の発想、斬新で画期的な構成、表現により中編映画を企画、制作することができるようになる					
中編映画の撮影～ポストプロ・発信		一年をかけて中編映画を作り上げる後半のプロセス。ポストプロ（編集～仕上げ）および発信						独自の発想、斬新で画期的な構成、表現により中編映画を完成させ、さらに発信においても独創的な方法論を探索することができるようになる					
卒業研究の企画開発		自身の学習の積み上げとキャリアデザインの両面から研究課題を探索し計画を立てる						何を研究課題として卒業するのかを見極め、自身のキャリアイメージ（就職・フリーランス・起業）とも関連付けながら、戦略的な長期計画を立て実践することができる					
卒業研究の制作準備		映画（映像作品）、シナリオ、研究論文等の制作物を準備、制作する						制作物の準備に最善を尽くすと同時に、具体的なキャリアに繋がる足がかりを確立することができる					
卒業研究の制作仕上げ		映画（映像作品）、シナリオ、研究論文等の制作物を完成する						完成度の高い制作物を作成すると同時に、現実的なキャリアステージに繋がる発信を考え、実行することができるようになる					
各専門領域に向けたイントロダクション		映画に関わるさまざまな領域、その原理やしくみについて、毎週さまざまな切り口から学ぶ						映画の基本的な原理やしくみ、さまざまな領域ごとの考え方や内容について理解し、映画の全体像をつかまえられるようになる。後期以降の専門領域の学習に向けた準備を整える					
映画リテラシー（読解）基礎		フレームやショットといった基本概念についての講義を出発点に、映画の見方（読解）の在り方・方法論を実践的かつ具体的に考える						作り手側の演出法や技法などを意識しつつ、映画を見る態度を習得し、それを文章や発言、議論などで言語化できるようになる					
集中的に映画を観てさまざまな領域の専門家の視点を学ぶ		通常の授業では難しい「映画全編をきちんと見る」経験を集中的に行うことを通し、さまざまな領域で活躍する映画の専門家の独自の視点から映画の魅力や深さを学ぶ						映画をきちんと集中して観る経験を通して、映画を見ることや映画について考える習慣を身に着ける。さまざまな領域の専門家ならではの視点を鑑賞する能力を獲得する					
集中的に映画を観て研究する		通常の授業では難しい「映画全編をきちんと見る」経験を集中的に行うことで、映画の知識を深めるだけでなく、主題や作家に沿った映画観を考え、学ぶ						映画をきちんと集中して観る経験を通して、映画を見ることや映画について考える習慣を身に着け、主題や作家に沿った映画研究や映画史の知識を深めることができる					
聴覚面を主として映画を分析する		一般に視覚主体のメディアと考えられている映画における映像と音の結びつきを、美学的、歴史的、技術的見地から明らかにする						映画の批評方法や表現技法についての知識を獲得することで、さまざまな映像体験を構造的に説明できるようになる					
映画リテラシー（読解）基礎Ⅱ		映画を批評的・生産的に読解するための基本概念を、文献の精読や映画作品の分析などを通して学び、映画研究や批評、さらには映画制作面での質の向上につなげることを目指す						映画を批評・生産的に読解するための基本概念を理解し、それらを前提に映画を鑑賞する能力、批評や研究、制作に取り組む能力を身につける。					
映画リテラシー（読解）応用		映画史や映画ジャンル（形式）、映画理論のなかから重要なトピックを選択し、それについての授業を糸口に映画のみならず、広い意味での社会・歴史・理論などの批判的な理解に結びつける						映画テキストの読解（鑑賞）はもちろん、広い意味で関連する文字テキストも読むなどして、映画／テキストの読解力を深めることができる。それらを批判的に世界を見る姿勢につなげられるようになる					
映画的思考を学ぶ		映画理論を基盤に、より広い視野で芸術表現全般や社会、歴史、人間の在り方へと思考を広げる可能性を学ぶ						それぞれの立場から、“映画とは何か”や“人間とは何か”といった問いを思考し、解答に接近できるようになる					
批評・論文などの執筆・準備		論文や批評文の執筆が基本だが、受講者の希望や関心、方向性に沿って柔軟に対応する。企画をじっくり構想し、研究、調査、準備を行いつつプレゼンテーションなどを繰り返す						本格的な分量や質の批評文や論文を執筆したり、1つのテーマを成果物にまとめるための研究・調査の能力を身につける					
批評・論文などの執筆・仕上げ		論文や批評文の執筆が基本だが、受講者の希望や関心、方向性に沿って柔軟に対応する。企画の実現に向けて研究を進め、成果物を完成させる						本格的な分量や質の批評文や論文を執筆する能力や、1つのテーマを多面的に考えぬき、成果物にまとめる能力を身につける					
表現研究		文芸表現学科とのコラボにより、多角的視点から物語表現の多様な方法論を探る						視点や発想の転換における柔軟性と、それをいかにアウトプットしていくかの方法論を身につける					
ポートフォリオ		ポートフォリオの必要性ならびにその作成の基礎を学び、manaBeとの結び付けを理解する						ポートフォリオの重要性を理解してその作成能力を身につけると同時に、キャリアデザインへの意識を持つことができる					
社会とは、仕事とは、お金とは		社会で働くということ、社会や企業（会社）の仕組み、仕事の意味を学ぶ						仕事の仕組み（就職・個人事業主での違い）、ならびに社会や企業（会社）の仕組みについて基本的な理解ができるようになる					
様々な仕事を知る（ロールモデル研究）		様々な領域で働く映画学科OB、業界のプロフェッショナルの話を伺う中で、自分の将来について具体的に考える						職業という意識を持つとともに、自分自身のキャリアデザインへの意欲を持ち具体的な準備を始めることができる					
インターンシップや企業リサーチを進める		就職情報サイトなどを使い、仕事についての具体的なリサーチを行う。また、インターンシップや研修に行くための準備を進める						リサーチを進め、具体的なキャリアデザインの準備を行うことができる					
シナリオ基礎		脚本＝設計図の考え方から映画の構造を把握するワークショップ的に短編シナリオを書く						シナリオの基礎を理解し実践することで映画の構造を考えられるようになる 短編シナリオを書けるようになる					
シナリオ実践		ハリウッド式三幕構成を学び、オリジナルなプロットを書く「ドラマ」とは何かを理解し、60分尺のシナリオを書き上げる						物語にうねりのあるプロットが書けるようになる エピソードの羅列に陥らずドラマのあるシナリオが書けるようになる					
長編シナリオの執筆		120分の長編シナリオを書き上げるための企画を発想し、取材を進め、執筆を開始する						将来に向けて息の長い胆力のある物書きになるために、人物造形や構成といった基本のできている長編シナリオの発想やそれに伴う必要な取材、執筆準備ができるようになる					
長編シナリオの執筆・仕上げ		120分の長編シナリオを書き上げる						将来に向けて息の長い胆力のある物書きになるために、人物造形や構成といった基本のできている長編シナリオを完成することができるようになる					
撮影・照明基礎		撮影・照明技術の基礎知識、機材の取扱いを学ぶ 互いにコラボレーションすることで集団制作の基礎を身に付ける						撮影・照明技術の基礎的機材を安全的確に使えるようになると同時に、スタッフワークを理解できるようになる					
光について		光を見る目を養い、被写体との距離を掴むことを実践しながら、カメラ・レンズを使いこなしていく 場面を設定して、照明を組んでみる						脚本あるいは絵コンテ、楽曲などから想起されるイメージを定着できるようにする					
デジタル技術		グレーディング作業について理解する。 脚本から立ち上げる映像を観客にどう伝えるか、シナリオの一部を撮影しながら実験していく						デジタル撮影での準備・現場・仕上げワークフローを理解し、実践できるようになる					
シナリオを撮る		習作シナリオをもとに撮影する 撮影設計から撮影、グレーディングを繰り返し、撮影・照明・ポストプロ技術を研鑽していく						シナリオからイメージした映像を、技術を駆使し思い通りに作り上げることができるようになる					
映画録音基礎		映画における音響表現の構造、録音技術の初歩を学ぶ						映画音響への理解を深め、基礎的な録音機材をえるようになる					

科目名	必修/選択	履修年次	講義/演習	単位数	ナンバリング	開講期	知識	思考力	行動力	倫理観	発想力	構想力	表現力	テーマ	授業概要	到達目標
映画録音I	選必	2・3・4	演習	2	27KN02S34	前期	◎					○	○	音響制作	実際の映画制作に即した音響技術、仕上げ技術を学びながら、プロツールスを用いて整音や音響効果の技術を習得する	習得した技術をゼミ制作などに活用、豊かなステレオ音響表現を行えるようになる
映画録音II	選択	3・4	演習	2	27KN03S35	前期	◎	○					○	サウンドデザインとは	スタジオを使用して音響表現の幅を拡げ、アフレコやフォーリーなど独特の技術を習得したうえで5.1chミキシングに臨む	将来的に音響系の技術者になることも意識しつつ、音響表現を思うとおりに行えるようになり、5.1chミキシングを用いた作品をつくれるようになる
映画美術基礎	選必	1・2・3・4	演習	2	27KN02S36	後期	◎	○	○					映画美術基礎	映画制作における「美術」の役割を学び、演習により基礎となる知識と技能を習得する	映画美術の基本を理解し、習得した知識と技能を持って思考することができる
映画美術I	選必	2・3・4	演習	2	27CRE2S37	前期	○				◎	○		美術装飾	セット図面の作成技法を学び、映画的表現を用いて課題の制作を行う	セット図面の制作技法を習得できるとともにセット製作の技術を習得することができる
映画美術II	選択	3・4	演習	2	27EXP3S38	前期	○	○					◎	美術・セットデザイン	実際の映画製作を想定した中での映画的表現を思考し、美術領域でのコストやスケジュールをなど含め設計、製作する課題に取り組む	映画美術の表現方法を身につけ、企画脚本を具現化するためのデザインができるようになる
映画演出制作基礎IV	選必	1・2・3・4	演習	2	27KN02S39	後期	◎	○						編集ソフト基礎	編集＝モンタージュの考え方から映画の構造を把握する	編集の概要を理解しながら、編集ソフト「プレミア・プロ」の基本的操作ができるようになる
映画演出・プロデュースIII	選必	2・3・4	演習	2	27CRE2S40	前期					◎	○	○	編集理論を学ぶ	編集＝モンタージュを理解するためのワークショップ	編集＝モンタージュを根本的に理解し、その応用ができるようになる
コンピュータエフェクトI	選択	2・3・4	演習	2	27CRE2S41	前期	○		○		◎			CG/VFX（視覚効果）と映像加工の基礎	VFXの役割や歴史を理解し、フォトショップとアフターエフェクトを使用して実写映像加工の基本的な知識と技術を学ぶ	フォトショップ、アフターエフェクトの基本的な技術を身につけ、適切な加工作業をできるようにする
コンピュータエフェクトII	選択	2・3・4	演習	2	27KN02S42	後期	◎	○				○		VFX制作の理解と実践	実写映像におけるVFXの制作過程をより深く理解するための演習を行い、より実践的な加工技術と表現方法を身につける	アフターエフェクト、フォトショップの技術を活用したVFXカットの制作ができるようになる
プロフェッショナル編集	選択	3・4	演習	2	27OON3S43	前期		○				◎	○	長編映画編集	一般公開される映画の全編を一人で編集し、他者の編集したものとは比べ、映画と編集について考察する	編集領域での具体的なキャリアデザインに結びつけることができるようになる
映画演出制作基礎II	選必	1・2・3・4	演習	2	27ACT2S44	後期	○		◎	○				映画制作基礎	映画制作を推進する両輪である「演出」「制作」の役割、仕事について具体的に学び、考える	「演出」と「制作」は特定の部署の仕事ではなく、映画制作に当たる全ての人間に必要な感性であることを理解し、その基礎を身につけることができる
映画プロデュース基礎I	必修	1・2・3・4	講義	2	27ETH1L45	前期	○			◎	○			社会とのつながりの中から企画をみつける	「プロデュース」とは何かを初歩から学ぶ	人と「出会う」力を身につける 発想を企画にまとめあげ、制作全体を見通せる視野を身につける
映画プロデュース基礎II	選必	1・2・3・4	講義	2	27ACT2L46	後期			◎	○			○	You Tuber/CM/Music crip/ﾀｲﾂﾞへのアプローチ	プロデューサーの役割について実践形式で学ぶ	企画を成立、展開させるためのプロデューサーの役割について理解し、その方法論の基本を身につける
映画プロデュースI	選必	2・3・4	演習	2	27ETH2S47	前期			○	◎	○			ﾊﾞﾝﾄ・LIVE・劇場との繋がり	インディーズプロデュースの視点から映画製作を学ぶ 実践的に企画立案から映像制作、上映イベントまでを試みる	具体的な経験を通じて、実践的な「プロデュース能力」と「企画力」を身につける
映画プロデュースII	選択	2・3・4	講義	2	27ETH2L48	後期			○	◎	○			配給・映画祭・配信・ﾈｯﾄ配信	市場開発までも考えた「ベンチャービジネス的映画製作」において、プロデューサーとしての役割は何か、プロデュースとは何かを学ぶ	映画製作、発信における「組織化」を理解し、その発想や方法論を身につける
映画プロデュースIII	選択	3・4	演習	2	27CRE3S49	前期				○	◎		○	企画発信	プロデューサーのみならず、映画を作る中で欠かせない、発案、プレゼン、コミュニケーションとは何か、そこにおいて必要かつ大切なものは何かを学ぶ	映画製作をプロデュースするためのコミュニケーション力を身につけ、発案やプレゼンの能力を向上させる
映画プロデュースIV	選択	3・4	演習	2	27CRE3S50	後期				○	◎		○	発信力を高める	「北白川派」の映画自体を材料とし、様々なメディアでの個人の発信について学びながらキャリアデザインの視野を広げる	集団制作以外での個人の発信が出来るようになり、キャリアデザインに結びつけることができるようになる
映画演技基礎I	選必	1・2・3・4	演習	2	27ACT2S51	後期	○		◎		○			演技表現基礎	演技とはどういったことか？その基礎を学ぶ	演技を学ぶ事で、表現力や継続力、特にコミュニケーション力を身につける
映画演技基礎II	選必	1・2・3・4	演習	2	27TH12S52	後期		◎		○			○	役者としての在り方	感覚と身体に特化して、自分自身をどのように操縦するか、その方法と考え方を学ぶ	俳優の仕事とは何か、演技とは何か、自立した俳優の感性を身につける
映画演技I	選択	2・3・4	演習	2	27KN02S53	後期	◎		○				○	映像演技の幅を広げる	「演技の基礎」をさらに深め、「映像演技」への構え方を学ぶ。 集団で創作をする。	「映像演技」における表現、演技者としての仕事とはどういうものかを自覚的に認識できるようになる
映画演技III	選必	2・3・4	演習	2	27EXP2S54	前期					○	○	◎	映画表現理論・演習	映像演技の技術を講義的に学び、実戦的訓練に挑む	映像演技としての個人スキルを高め、シナリオの具現化とはどういったことが理解できるようになる。
映画演技IV	選択	2・3・4	演習	2	27OON2S55	後期					○		◎	映画演技実習	エチュードから短い映画を作っていく	発想と視点を変えた演技を身につける
映画演技VIII	選択	3・4	演習	2	27CRE3S56	後期			○		◎		○	シナリオ・戯曲を演じる	ソロパフォーマンスを演じる／テキストを使用して相手とのコミュニケーション、情報伝達、意志疎通のエクササイズを繰り返す	実感を伴って行動を起こすことができるようになる
映画演技X	選択	3・4	演習	2	27EXP3S57	前期	○			○			◎	専門映画演技	3人の監督による「映画演技」ワークショップ	映像演技をさらに極め、俳優としてのスキルを高める
映画演技XI	選択	3・4	演習	2	27ETH3S58	前期		○		◎	○			俳優キャリア研究	オーディション対策、芸能関係者を招聘し、その視点からの傾向と対策を学ぶ。	様々なオーディションへの対策として、100パーセントの自分をアピールできる準備と心構えが持てるようになる。
映画演技基礎III	選必	1・2・3・4	演習	2	27ACT2S59	後期		○	◎				○	ボイストレーニング	ボイストレーニング、発声の基礎を学ぶ	このトレーニングによって、役者としての行動力・表現力を身につける
映画演技V	選択	2・3・4	演習	2	27KN02S60	前期	◎		○	○				殺陣	殺陣の基本を身につけ、安全に、より効果的に表現するための応用テクニックと自己表現を修得していく	殺陣という特殊技術を継続的に蓄積し、安全性を保ちながら独特の表現力を応用できるようになる
映画演技VI	選択	2・3・4	演習	2	27EXP2S61	後期			○				○	タップダンス	バランスの良い身体とリズム感を養い、高度なステップを身につけることで、「特技」として適用するスキルを習得していく	タップダンスの技術を学び、幅広い表現力を身につける
映画演技VII	選択	3・4	演習	2	27OON3S62	後期	○				○		◎	現代アクション	現代殺陣、擬闘の技術を学び、脚本上に出てくるアクションを危険回避法を理解しながら習得していく	激しいアクション、擬闘表現をリアリティを伴いながら安全に行う技術を身につける